ひき逃げ（1966）

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 94分
初公開日 1966/04/16

【解説】
「われ一粒の麦なれど」の松山善三によるオリジナル脚本を、「乱れる」の成瀬巳喜男が監督。交通事故で息子を失った女が、復讐のために取った行動とは…。撮影を「血と砂」の西垣六郎、音楽を「大菩薩峠」の佐藤勝が担当。
伴内国子は夫に先立たれ、五歳になる息子の武と二人で暮らしていた。ある日、その武がひき逃げされ死亡してしまう。車を運転していたのは山野モーターズ重役・柿沼久七郎の妻の絹子。だが愛人と一緒だった絹子は、ひいた武を放置しその場を離れたのだった。会社のイメージに傷が付くことを恐れた久七郎は、自分の運転手を丸め込んで自首させ、国子とは示談で決着をつけた。だが国子は目撃者の証言から、車を運転していたのが女だったことを知り、柿沼家に家政婦として潜り込むのであった…。

【クレジット】
監督 成瀬巳喜男
製作 藤本真澄
脚本 松山善三
撮影 西垣六郎
美術 中古智
編集 大井英史
音楽 佐藤勝
出演 高峰秀子　伴内国子
小沢栄太郎　柿沼久七郎
司葉子　妻・絹子
加東大介　川島友敬
中山仁　小笠原進
黒沢年男　国子の弟・林弘二
賀原夏子　女中・ふみ江
浦辺粂子　兼松久子
稲葉義男　取調官
加藤武　取調官
土屋嘉男　黒金周一
佐田豊　菅井清
柳谷寛　巡査
小川安三　国子の夫・隆一
田島義文　刑事部長
中北千枝子　相良
清水元　弁護士・今西

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

向井淳一郎	取調官
浦山珠美	楓林の女
出雲八重子	楓林の女
小宮康弘	国子の長男・武
平田郁人	絹子の長男・健一
小野松枝	連れの女
記平佳枝	高木はつ子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.